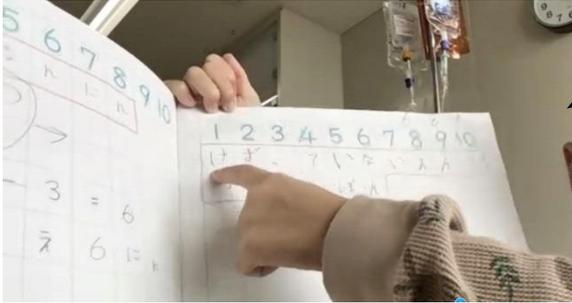


## 【取組内容⑤】 実践内容を地域内外に普及するための具体的な取組等

ウェブ会議ソフトを活用した**学びの継続**（がんセンター院内学級）

児童が治療の関係で無菌室に入り対面授業ができない・一時退院で児童が自宅にいる・学校内に感染症感染者が複数出て担任が病院に行けない等の際に、**ウェブ会議ソフト**を活用し、学びを継続させることができた。

アプリを活用した**学びの共有**（がんセンター院内学級）

同学年だが教室と病室、それぞれの場所で学習した際に、**Jamboard**を使い同時に作業した。**他の児童とのかかわり合いの機会**を設けることができた。



感染症対策や衛星面の制限により鍵盤ハーモニカを使用できない際に、**アプリのピアノ**を活用し、楽器を演奏する楽しさを味わうことができた。



生活科や社会科の学習で、実際に行くことはできないが、**Google map**を自ら操作し、画面上で町探検することができた。